

令和8年6月25日(木)

# サンビレッジ国際医療福祉専門学校 言語聴覚学科2年生が 施設実習に来ました。

令和8年6月25日(木)、サンビレッジ国際医療福祉専門学校の言語聴覚学科2年生3名が施設実習に来ました。はじめは緊張した様子でしたが、子ども達と活動を共にする中で、いつしか緊張もほぐれ、充実した実習になったようです。

また、次のような感想をいただきました。

・子どもの目線を意識することがとても大切だと思った。私たちとは身長差があるため、自分が気づけて子どもが気づけないこととその逆があるということを、子どもと関わる際はしっかりと認識しなければならないと思った。

・子どもと接することが日常ではあまりないため、たくさんのことを学ぶことができた。同い年でも言葉や身体等の発達が違ったり、動きも異なっていることに気づいた。年少くらいになると人見知りをする子がいて、新しい環境になれるのに時間がかかるのかなと感じた。

・先生たちは、常に子どもの行動を予測して動いていたことに驚いた。まだまだ現場での知識が足りないため、このような実習の機会が蓄えていきたい。

ご理解とご協力ありがとうございました。